

マックスシールプレス 号外



異病院が「患者安全と医療の質」が向上している病院として 国際医療評価機構「JCI」の認証を更新

医療法人マックスシール異病院は、医療現場での「患者の安全」「医療の質」などを中心とした、“世界で最も厳しい”と言われている国際的な医療施設評価機構「JCI=Joint Commission International」の認証を2016年に関西初で受けており、このたび3年毎の審査で「更に改善が図られている」と認証を更新することが出来ました。（2020年7月）



審査最終日にサーベイヤー・通訳の方々と



トレースの1シーン

評価基準（全14章、約1200項目）

患者中心の基準（全8章）

- 1.国際患者安全目標
- 2.ケアへのアクセスとケアの継続性
- 3.患者と家族の権利
- 4.患者の評価
- 5.患者のケア
- 6.麻酔と外科的ケア
- 7.薬剤の管理と使用
- 8.患者と家族の教育

医療機関の管理に関する基準（全6章）

- 9.品質改善と患者安全
- 10.感染の予防と管理
- 11.組織管理
- 12.施設の管理と安全
- 13.職員の資格と教育
- 14.情報の管理

JCI 審査では、世界中の優良病院を審査してきたサーベイヤーから数日間に亘りトレース（患者さんとその情報を追跡し、あらゆる医療現場で安全と医療の質を高めるための手順を行っているか、その証拠があるか等の確認）を受ける。

JCI からは、「異病院は関西初で JCI に加わってくれた勇気あるパイオニア。より高みを目指す仲間を、認証更新という形で改めて歓迎できることを光栄に思う」とコメントを頂きました。私たちは JCI 認証病院として、安全と医療の質を向上させるための最善の活動「ベストプラクティス」を継続しています。ご来院の皆さんにとって「安心感の目安」になれば嬉しく思います。